

ローカルミーム*を探して

ローカルミーム(文化的遺伝子)とは、人が住む場所に受け継がれてきた、その地域独自の風習や方言、文化のことです。

前号で特集した影山裕樹さんのワークショップでも話題となったローカルミームを、取材先の地域で探してみました。

ローカルミームについて、詳しくは前号(13号)のらいさま p.5をご覧ください。

*LOCAL MEME®は、合同会社千十一編集室の登録商標です。



カツクレ(鯉供礼)

国分寺西小区

国分寺地域の一部で行われる伝統的な祭礼。薬師堂にカツオをお供えし、住職による祈祷が行われます。言い伝えによると、荷物を運ぶ馬が長旅の途中で倒れてしまい、助命を願って運んでいた品物(カツオや柿など)をお供えしたところ馬が立ち直ったことから、この風習が始まったのだとか。
左写真：国分寺町史民俗編より



相撲

地域の行事として、神社にて相撲が行われていました。茅の輪くぐりなどもしていましたが、今はコロナ禍で中断しています。



吉田西小区

東根供養塔

小金井街道沿いの脇道にひっそりとたたずむ塔。これは元久元年(1204)に佐伯伴行という人物が妻とともに大檀那(おおだんな)となり亡き父と母の菩提を弔うために造立したとされています。

県内に現存する紀年銘のある宝塔としては最古のもので、関東地方でも代表すべき宝塔のひとつです。



吉田東小区

養心館

今回取材させていただいた川井さんが師範を務める剣道場。市内の子どもたちだけでなく、小山市や上三川町など市外の子どものたちも通っています。

「心正しければ剣また正し」の教えのもと、青少年の健全育成を目指しており、子供たちは心身ともに育てられています。



初代 岩瀬隼太郎館長
(旧吉田村 村長)の像



つながッテルね!
条例6条

(情報提供)

第6条 議会及び市は、その保有する情報について市民との共有財産であるとの認識に立ち、積極的に、かつ、分かりやすく市民への情報提供に努めるものとする。